



秋森 博彦さん
(S. 22 生まれ)
和田山駅前

明けましておめでとうございます。団塊世代の還暦を迎え、本卦還りで、赤ちゃんにもどったということから、第二の人生は六十年間出来なかったことを何かひとつでも達成し、楽しい人生を過ごしたいと思えます。昨年はずっとのいじめ、自殺、事件と暗いニュースが心を痛めました。本年は猪のごとく突き進む明るい一年でありますように。



衣川 寿子さん
(T. 12 生まれ)
三保

新しい年を迎え、今年こそ良い年でありますように願うばかりです。戦争の真只中に生まれた私には、こんなに幸せに何不自由なく暮らせることが有難く、これもひとえにどんな時にも私を支えてくれた家族や地域の皆様、デイサービスの皆様の温かい笑顔に包まれているおかげと感謝の気持ちでいっぱいです。これからは世代に取り残されないよう前向きに生きて行けたらと願っています。



大河 瑞恵さん
(S. 34 生まれ)
上岩津

明けましておめでとうございます。去年？十年ぶりに故郷の住民となつて生まれたまちの人の温かさを痛感していました。ありがたいことです。で、調子に乗りましてずっとやりたかった事をいくつも始めました。そして今年それを充実させ、広げてゆきたいと思っています。私にとって正念場の超忙しい年になりそうですが、お仲間にあやかかって猪突猛進パワーで乗り切りたいものです。



小山 智大さん
(H. 7 生まれ)
向大道

いよいよ今年はおぼくの年です。それに、今年が学校の最高学年として、リーダーの年でもあります。学校生活も、大好きな少年野球も、最高の年にします。そのために、トイレのスリッパそろえや、毎日の素振りなど、小さなことからこつこつと実行し、本物を手に入れたと思います。猪に負けないよう、正しいこと、大切なことに、一生懸命に、真っ直ぐにがんばります。



堀 眞一さん
(S. 34 生まれ)
生野3区

新年明けましておめでとうございます。今年四回目の年男を迎え思うことは、私事ですが長男に続き長女の受験、家業の生花店を後継して五年目、いよいよ正念場かなというところでしょうか。今まで家族、友人そして地域の皆さんに支えられてきました。今年はどういった方々に感謝しつつ、更なる飛躍の年に出来ればと思います。皆様にとって幸せな一年でありますように。

年男・年女 インタビュー



この絵は、平面造形作家 樗野浩二さん（立脇）に描いていただきました。



田村 彩さん
(H. 7 生まれ)
弥生が丘2区

今年が六年生で、小学校生活最後の年です。今までに学んできたことを下級生の人たちにいっぱい教えてあげたいです。そして、お手本や頼りにされる六年生になりたいです。色々なスポーツ大会にもがんばって参加します。前の年の六年生は色々な行事で積極的に発表していました。格好よかったです。私もそんな六年生になりたいです。がんばります。